

2003年度大規模計算成果報告書

グレイププロジェクト g03b02

国立天文台理論天文学研究系 吉田直紀（日本学術振興会 SPD 研究員）

2004年3月19日

1 研究の進捗状況

プロジェクト開始当時より、私の並列グレイプコードを三鷹の並列グレイプ6システム上で使うと特異な問題が発生すると報告され、私自身の側からは、コードの点検等を十分におこなったが、残念ながら問題は改善されなかった。2003年12月より、東京大学の牧野助教授の好意により本郷のグレイプ6システムを使用させていただけることとなり、こちらでは同じコードを用いた同一の計算が全く何の問題もなく走っている。並列化計算効率もほぼ理想的な値を達成できていると判明しており、現在は本郷のグレイプ6上で200万体の直接N体計算を行っている。2004年1月より次々と興味深い最新の結果を得たので、近々結果を論文として発表する予定である。